

|   |  |   |
|---|--|---|
| <b>〔科目名〕</b><br>学習導入演習  | <b>〔単位数〕</b><br>2 単位   | <b>〔科目区分〕</b><br>アカデミック・コモンベージッ<br>クス(必修) |
| <b>〔担当者〕</b><br>鈴木郁生<br>SUZUKI Ikuo   | <b>〔オフィス・アワー〕</b><br><b>時間:</b> 授業開始時に明示する<br><b>場所:</b> 614 研究室 | <b>〔授業の方法〕</b><br>演習                      |
| <b>〔科目の概要〕</b><br>本授業は、大学における学習を円滑に行うための導入教育の科目である。最終的な目標はレポート作成の基本を身につけることであるが、その過程において、文章の読み方、書き方、批判的なものの見方や問題提起の方法についても学ぶ。<br>具体的には、要約文の作成、文章の校正、文章に対するコメント、資料収集等を実践的に行い、最後には自ら選んだテーマについてのレポートを作成する。原則として各回で課題を課し、提出を求める。  |  |   |
| <b>〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕</b><br>大学では様々な形でレポートの作成が求められる。本授業はそうしたレポート作成の基本を学ぶ授業であり、大学における学修の基礎となる科目である。また、レポート作成に限らず、そこに至る批判的なものの見方や文章の書き方などは、大学にかぎらず社会に出てからも有用なものである。  |  |   |
| <b>〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕</b><br>中間目標は、以下の事項である。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を読みポイントを捉えることが出来る。</li> <li>・正しく引用をすることが出来る。</li> <li>・様々な問題に対し、批判的に考えることが出来る。</li> </ul> 最終目標は、以下の事項である。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・自らテーマを選び、絞り込むことが出来る。</li> <li>・図書館やデータベースを利用し、資料を収集することが出来る。</li> <li>・論理的な文章を書くことが出来る。</li> <li>・論理的で読みやすいレポートを作成することが出来る。</li> </ul> |  |   |
| <b>〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕</b><br>本授業の目標は、授業評価からみてほぼ果たされているようである。資料は好評だが、今後も改善・工夫を重ねていく。  |  |   |
| <b>〔教科書〕</b><br>使用しない。  |  |   |
| <b>〔指定図書〕</b><br>戸田山和久「最新版 論文の教室」NHK 出版<br>木下是雄「レポートの組み立て方」筑摩書房   |  |   |
| <b>〔参考書〕</b><br>授業中に適宜紹介する。   |  |   |
| <b>〔前提科目〕</b><br>なし。  |  |   |
| <b>〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)</b><br>授業における課題提出、およびレポート提出を求める。  |  |   |

|  |   |
|--|---|
| <p>〔評価の基準及びスケール〕</p> <p>期末レポートを主とするが、平常点(課題提出等)を含め、授業全体として総合的に評価する。</p> <p>A: 100～80 点<br/> B: 79～70 点<br/> C: 69～60 点<br/> D: 59～50 点<br/> F: 49～ 0 点</p> |   |
| <p>〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕</p> <p>能力向上のためにはある程度の練習が必要である。自らの力を伸ばすために、課された課題に積極的に取り組んで頂きたい。</p>   |   |
| <p>〔実務経歴〕</p> <p>該当しない。</p>  |   |
| <p>授業スケジュール</p>  |   |
| 第1回  | <p>テーマ(何を学ぶか): 大学における学修の基礎</p> <p>内 容: 第1回の授業として、授業の内容、進め方についての解説を行う。また高校と大学の違いなど、大学における学習の方法などについて解説する。</p> <p>教科書・指定図書</p>                    |
| 第2回  | <p>テーマ(何を学ぶか): 要約と引用の方法</p> <p>内 容: ポイントを捉え、よい文章を書くためのトレーニングとして、課題文の要約を行う。また引用の仕方について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>                                    |
| 第3回  | <p>テーマ(何を学ぶか): 引用の方法2</p> <p>内 容: 文献資料からの引用の仕方、特に本文中の引用について詳しく学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>   |
| 第4回  | <p>テーマ(何を学ぶか): 批判的視点と論証</p> <p>内 容: 自分が得た情報を鵜呑みにせず、疑問を持ち批判する視点を身につける。そのために簡単なディベートを実施する。その一環として、レポート・論文を書く際に必要な論証の技法について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p> |
| 第5回  | <p>テーマ(何を学ぶか): レポートの書き方とテーマ選択</p> <p>内 容: 期末レポート作成に向けて、レポートの書き方について学ぶ。特にテーマを絞る方法について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>                                     |
| 第6回  | <p>テーマ(何を学ぶか): レポートの書き方と仮アウトラインの作成</p> <p>内 容: 序論、本論、結論型の文章構成について学ぶ。またレポートのアウトラインについて考察し、期末レポートの仮アウトラインを作成する。</p> <p>教科書・指定図書</p>               |
| 第7回  | <p>テーマ(何を学ぶか): 資料収集の方法</p> <p>内 容: 図書館の利用法および web を介した情報収集について学ぶ。そして学んだ方法を活かして、レポート作成に向けた資料収集を行う。</p>   |

|      |   |
|------|---|
|      | 教科書・指定図書  |
| 第8回  | <p>テーマ(何を学ぶか):資料収集と管理<br/>         内 容:資料収集と文献管理、よい文献の簡単な見分け方について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>  |
| 第9回  | <p>テーマ(何を学ぶか):文献読解<br/>         内 容:専門的な文献の読解を行う。</p> <p>教科書・指定図書</p>   |
| 第10回 | <p>テーマ(何を学ぶか):最終アウトラインの作成準備<br/>         内 容:期末レポートのための最終アウトラインを作成に向けて準備を行う。</p> <p>教科書・指定図書</p>  |
| 第11回 | <p>テーマ(何を学ぶか):読みやすい文章の書き方<br/>         内 容:読みやすい文章を書く練習を行う。また執筆における決まりについて学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>   |
| 第12回 | <p>テーマ(何を学ぶか):最終アウトラインの作成と執筆準備<br/>         内 容:最終的なアウトラインを作り、期末レポートの執筆に向けての準備を行う。</p> <p>教科書・指定図書</p>                                      |
| 第13回 | <p>テーマ(何を学ぶか):レポート構成の決定と執筆<br/>         内 容:最終アウトラインや収集した文献を使い、各自の調査内容についてのディスカッション。批判的視点によるレポートの深化をはかる。その上でレポートの執筆を行う。</p> <p>教科書・指定図書</p> |
| 第14回 | <p>テーマ(何を学ぶか):文献一覧の作成<br/>         内 容:引用文献の記載の方法について理解し、レポートを執筆する。</p> <p>教科書・指定図書</p>   |
| 第15回 | <p>テーマ(何を学ぶか):レポート作成のまとめ<br/>         内 容:期末レポートの最終版を作成する。</p> <p>教科書・指定図書</p>  |